

株主の皆さまへ

**第73期**

 第2四半期のご報告  
 2020.04.01 > 2020.09.30

**全ては健康を願う人々のために**

証券コード 8129

**社長メッセージ**

Top Message

## 厳しい環境下こそ、医薬品の安定供給という社会的使命の遂行に邁進します。

### コロナ禍における受診抑制などの影響を大きく受け 連結業績は減収減益。

当第2四半期における医療用医薬品市場は、2020年4月の薬価改定やジェネリック医薬品使用促進をはじめとする医療費抑制策の影響に加えて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う営業活動の自粛や感染リスクを警戒した患者様の受診抑制の影響など、引き続き厳しい環境下で推移しました。加えて、コロナ禍において医療機関との価格交渉が難航したことや卸間の価格競争が激化したこともあり、当社におきましては業務効率化の推進や人件費などコスト削減に取り組みましたが、当第2四半期の連結業績は、売上高595,997百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益1,279百万円(前年同期比83.8%減)、経常利益4,225百万円(前年同期比61.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,820百万円(前年同期比74.4%減)となりました。

なお、中間配当金は1株当たり15円とさせていただきます。期末配当については1株当たり15円(年間配当金30円)を予定しています。

### 顧客支援システムや高機能物流など時代に即した付加価値サービスを提供。

中期的な収益性向上のための事業戦略といたしましては、付加価値サービス型ビジネスモデルへの変革を一層推進してまいります。

共創未来ファーマ製品の拡充等を通じた高品質・高付加価値のジェネリック医薬品の安定供給、スペシャリティ・希少疾病医薬品への取り組み強化とともに、重要施策の一つが、医療機関や患者様の抱える課題解決に貢献する当社グループの顧客支援システムの更なる契約拡大です。コロナ禍で予約診療ニーズが増加するなか、当社グループは初診受付サービス、診療予約システムの提案強化に努めています。

また、2020年9月、当社グループは東京都が指定する災害時広域輸送基地「京浜トラックターミナル」内に、大規模高機能物流センター「TBCダイナベース」を稼働させました。同センターは最新鋭の自動化技術を装備し、災害時には東京都内唯一の医療用医薬品物流センターとしての役割を担います。さらに、医療機関と当社グループ双方の業務効率化に貢献するノー検品や薬局本部システム「ミザル」による計画配送など非接触型の配送体制を推進しています。

### コンプライアンスの更なる徹底。

当社の子会社である東邦薬品株式会社が昨年11月27日に独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)を発注者とする医療用医薬品の入札に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして公正取引委員会による立入検査を受け、また、今年10月13日には公正取引委員会に加え東京地方検察庁特別捜査部による捜索を受けたことにつきまして、多大なるご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。私どもはこのことを真摯に受け止め、コンプライアンスの徹底と法令遵守体制の強化にグループをあげて取り組んでおります。

当社グループは、医療提供体制を維持すべく医薬品等の安定供給という社会的使命の遂行に邁進してまいります。

株主の皆さまには引き続きご支援・ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

**有働 敦**


## 大規模高機能物流センター「TBCダイナベース」が稼働

2020年9月、東京都が指定する災害時広域輸送基地「京浜トラックターミナル」内に、当社グループの大規模高機能物流センター「TBCダイナベース」が稼働しました。



### 世界最高水準の医薬品物流センター

当社は医薬品という生命に関連する製品を取り扱う社会的責任への認識から、物流機能においても最先端技術を導入して正確性(Accuracy)、ロット管理(Traceability)、継続性(Business Continuity Planning)等を追求してまいりました。このたび稼働した「TBCダイナベース」はこれまで培った技術とノウハウを駆使した世界最高水準の医薬品物流センターです。

#### ①災害時にも円滑に医薬品を供給

環状7号線の内側かつ基幹的広域防災拠点「有明の丘」の近郊に位置し、災害時には東京都内唯一の医療用医薬品物流センターとしての役割を担います。72時間フル稼働可能な大型の自家発電装置(5,000kVA)を備えるなど、有事の際にも国・東京都・自衛隊等と連携して迅速かつ円滑に医薬品を供給する体制を整備しています。

#### ②最新鋭の自動化技術

最新鋭のロボットの導入など、これまで培ってきた世界最高水準の自動化技術を更に向上させ、ほぼ100%の出荷

精度を担保することで納品時の検品を省略する「ノー検品システム」を推進する配送体制を構築しています。

#### ③国際的な適正流通基準に準拠

倉庫内各所に温度ロガー62台を設置するなど温度監視機能を高めるとともに、防虫防鼠対策を徹底するなど、医薬品の国際的な適正流通基準であるPIC/S GDPおよび医薬品の適正流通(GDP)ガイドラインに完全に準拠しています。

#### ④国内で初めて共同物流を実現

「TBCダイナベース」は自動倉庫内のロケーションをコンピューターで完全に管理することで、医薬品の保管場所を共有する医薬品卸の共同物流・配送センターとして国内で初めて東京都の認可を取得し、酒井薬品株式会社との共同物流を実現しています。

### 「TBCダイナベース」を拠点に物流体制を再構築

従来、東京都内の物流拠点として、医療用医薬品を取り扱う「TBC東京」と検査薬を取り扱う「WILL平和島」の二つの物流センターが稼働していましたが、今回の「TBCダイナベース」の稼働に伴い「TBC東京」の物流機能を「TBCダイナベース」に移管し、2021年5月までに「WILL平和島」の物流機能を「TBC東京」施設に移設します。これらの物流機能の再構築により、配送体制の更なる合理化と生産性の向上を目指します。また、2021年内には北陸東邦株式会社の取扱高伸長に対応すべく石川県金沢市に北陸物流センター(仮称)を竣工予定です。

いつ、いかなる時でも、必要な医薬品を必要な場所に届けるということが私たちに課せられた大切な使命です。私たちは、東日本大震災の教訓から、緊急時であっても医薬品等を安定的に供給するために、物流センターの高機能化に取り組んでまいりました。なかでも30年以内に70%の確率で発生するといわれている首都直下型地震に対応するためには、都心に最新鋭の機能を搭載した物流センターの存在が不可欠であると考え、長年候補地を探してきた結果、このたび東京の最も理想的な場所にTBCダイナベースを稼働させることができました。

高機能物流センターTBCダイナベースは、東京都指定の災害時広域輸送基地「京浜トラックターミナル」内に整備されており、我々がこれまで培ってきた自動化技術の集大成ともいべきセンターです。TBCダイナベースの稼働によって、パンデミックや災害発生時にも医薬品を安定供給できる安心・安全の流通体制を強化するとともに、今後の新薬の主流となるスペシャリティ医薬品・希少疾病用医薬品などに求められる高品質物流への対応や共同物流・共同配送の実現、物流の飛躍的な効率化など「医薬品物流のイノベーション」に挑戦してまいります。

### 会長メッセージ



代表取締役会長  
濱田 矩男



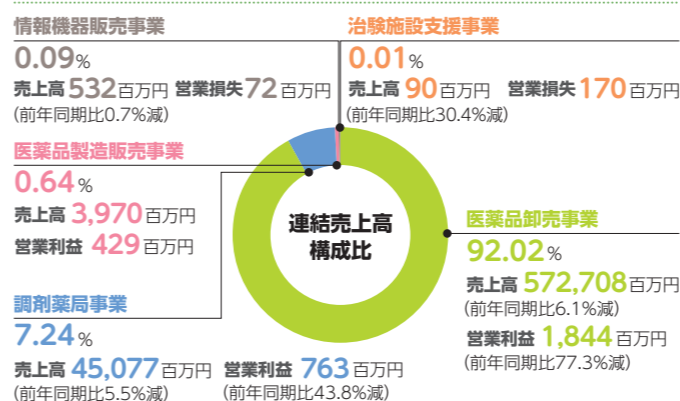
「TBCダイナベース」は環状7号線の内側かつ基幹的広域防災拠点「有明の丘」近郊に位置し、災害時には行政等と連携して迅速かつ円滑な医薬品供給が可能です。

### 「TBCダイナベース」の概要

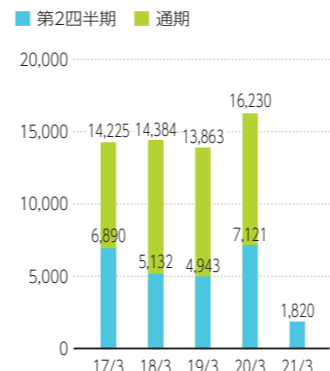
所在地	東京都大田区平和島二丁目1番1号 京浜トラックターミナル内「ダイナベース」2~5階
延床面積	15,383坪(50,766平方メートル)
取扱品目数	約25,000品目
取扱品目	医療用医薬品、医療機器、医療材料等
カバーエリア	東京、神奈川、千葉、長野、山梨、静岡、新潟、宮城、山形
設備投資金額	146億円

## 財務ハイライト | Financial Highlights (2020年9月30日現在)

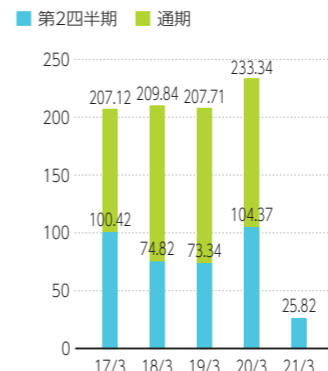
### 事業セグメント別情報



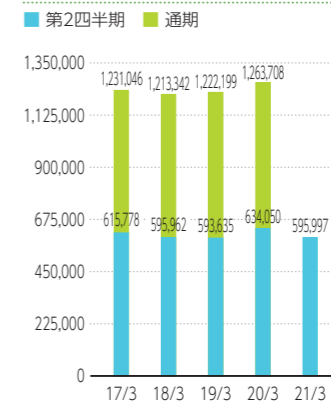
### 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



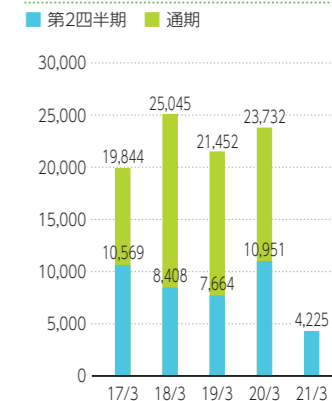
### 1株当たり四半期(当期)純利益 (EPS) (円)



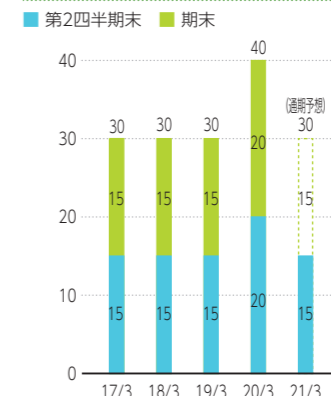
### 売上高 (百万円)



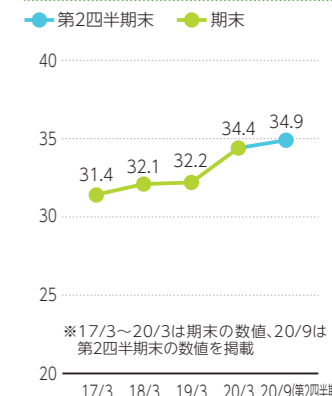
### 経常利益 (百万円)



### 1株当たり配当金 (円)



### 自己資本比率 (%)



※1 2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を現時点で判断することが困難なことから未定としております。合理的な算出が可能となった段階で速やかに公表いたします。  
※2 当期より共創未来ファーマ株式会社を連結の範囲に含めたこと、「医薬品製造販売事業」を報告セグメントに追加しております。

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止への取り組み

### ○非常時でも医薬品等を安定供給する社会的使命

当社グループでは医薬品等の流通を担う立場として、新型コロナウイルス感染症対策に積極的に取り組んでいます。具体的には、ノー検品の推進や薬局本部システム「ミザル」による計画配送など非接触型の配送に努めるとともに、MS(医薬品卸営業担当者)は医薬品等の安定供給を最優先に活動しつつ、全社的に時差出勤、在宅勤務、テレワークの推進、オンライン会議の活用などワークスタイルの変革に取り組んでいます。また、サージカルマスクをパート・派遣・外注社員を含むグループ全従業員に配布したほか、薬局店舗にサーモグラフィカメラや飛沫感染防止アクリルパネルを設置するなど、感染防止策を徹底しています。



### ○電話等での服薬指導とお薬配送を実施

ファーマみらいの各薬局では、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた厚生労働省による時限的・特例的な措置に対応し、病院・診療所からのFAXを用いた処方箋の受付、患者様への電話を用いた服薬指導と配送、口座振り込み等を通じたお支払い等を行っています。今後も安心して薬局をご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染予防および拡大防止への対応を進めてまいります。

▶ 会社データ

会社名	東邦ホールディングス株式会社
本店	〒155-8655 東京都世田谷区代沢5-2-1 電話番号: 03(3419)7811
丸の内 オフィス	〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー13F 株式担当: 03(6838)2801 IR担当: 03(6838)2803
設立	昭和23(1948)年9月
資本金	106億49百万円
株式	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:8129)
従業員数	7,904名(連結)
グループ 会社	医薬品卸売事業: 東邦薬品(株) 調剤薬局事業: ファーマクラスター(株) 医薬品製造販売事業: 共創未来ファーマ(株) 情報処理事業: (株)東邦システムサービス 不動産事業: 東邦不動産(株) 臨床試験受託・支援事業: (株)東京臨床薬理研究所 情報処理機器の企画・販売業: (株)アルフ スペシャリティ医薬品関連事業: オーファントラストジャパン(株) 院内物流支援事業: (株)ホスピタルパートナーズ 企業経営・医薬経営コンサルティング: (株)ネグジット総研 情報提供サービス業務、等: (株)eヘルスケア 通所介護施設の運営: 共創未来メディカルケア(株)

▶ 役員

代表取締役会長	濱田 矩男	取締役	多田 眞美
代表取締役社長	有働 敦	取締役	大原 誠司
取締役副会長	河野 博行	取締役(社外)	渡邊 俊介
取締役副社長	藤本 茂	取締役(社外)	村山 昇作
専務取締役	馬田 明	取締役(社外)	永沢 徹
専務取締役	森久保 光男	監査等委員である取締役	清水 英行
取締役	枝廣 弘巳	監査等委員である取締役(社外)	中村 耕治
取締役	本間 利夫	監査等委員である取締役(社外)	加茂谷 佳明
取締役	松谷 竹生	執行役員	小川 健吾
取締役	中込 次雄	執行役員	上野 淳
取締役	河村 真	執行役員	渡辺 一幸

▶ 株主メモ

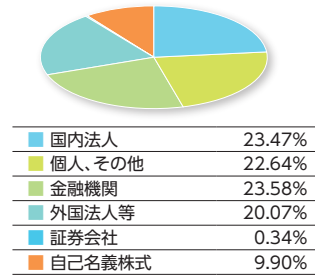
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
公告方法	電子公告(https://www.tohohd.co.jp/)による。 (止むを得ない事由により電子公告できない場合は、 日本経済新聞に掲載する。)
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)

(ご注意)

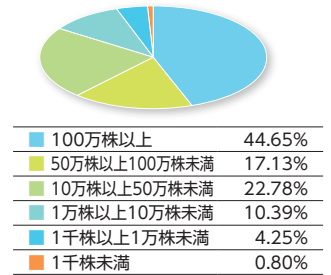
- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。  
なお、三井住友信託銀行全国各支店にてお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店にお申出ください。

▶ 発行可能株式総数 192,000,000株  
▶ 発行済株式の総数 78,270,142株  
▶ 株主数 4,519名

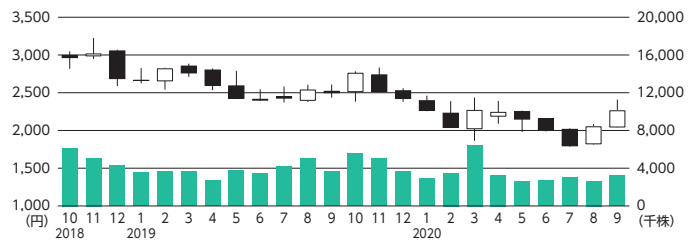
▶ 所有者別株式分布状況



▶ 所有株数別株式分布状況




▶ 株価および売買高の推移(月足)



▶ 株主優待制度

毎年3月31日(当社期末)最終の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主さまといたします。

2020年3月期の贈呈商品例 ▶ 

保有株式数に応じて以下の商品を贈呈いたします。

100株以上1,000株未満 保有の株主さま	1,000円相当の 当社取扱商品
1,000株以上 保有の株主さま	3,000円相当の 当社取扱商品

※ご優待内容については見直しをすることがございます。

贈呈時期 毎年7月中の送付を予定しております。

▶ 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、特別口座に記録されている場合と、証券会社の口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問合せください。

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>● 単元未満株式の買取請求</li> <li>● 住所・氏名等のご変更</li> <li>● 特別口座の残高照会</li> <li>● 配当金の受領方法の指定(*)</li> <li>● マイナンバーに関するお届出・お問合せ</li> </ul>	特別口座の 口座管理機関  三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00) https://www.smtb.jp/personal/agency/
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>● 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>● 株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿 管理人

(\*)特別口座に記録された株式をご所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>● 支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>● 株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿 管理人  三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)
● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。